

事前評価調書

I 事業概要																																
事業名	交通安全対策事業（自転車通行空間整備事業）																															
地区名	一般県道 <small>しんまさなりやとみ</small> 新政成弥富線																															
事業箇所	<small>やとみ へいじまちゅう</small> 弥富市平島中																															
事業のあらまし	<p>本路線は、名古屋第三環状線前ヶ須工区と国道23号（飛島村）を南北に結ぶ幹線道路であり、付近には近鉄弥富駅、弥富市役所等の施設があることから地域の重要な生活道路になっている路線である。しかしながら、本工区は自転車事故率40〔件/億台km〕の区間を含んでおり、歩行者等にとって非常に危険な状態となっている。</p> <p>このため、自転車、歩行者、自動車がお互いに安全安心に通行できるよう、現道幅員内の道路空間再配分（自転車通行空間整備）を行うものである。</p>																															
事業目標	<p>【達成（主要）目標】 自転車・歩行者等の安全性確保</p> <p>【副次目標】 —</p>																															
事業費	事業費		内訳																													
	1.2億円		□工事費 1.0億円、用地補償費 0.0億円、□その他 0.2億円																													
事業期間	採択予定年度	2023年度	着工予定年度	2023年度	完成予定年度	2026年度																										
事業内容	歩道設置工事 延長L=1.6km 幅員L=23m																															
II 評価																																
①事業の必要性	1) 必要性	当該路線は、自転車事故率40〔件/億台km〕の区間を含んでおり、歩行者等にとって非常に危険な状態となっている。当工区は通学路にも指定されているため自転車通行空間整備によって自動車・自転車・歩行者の通行空間を分離することが必要である。																														
	判定	A	<p>A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。 B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p> <p>【理由】 安全な通行空間の確保のため、事業の必要性がある。</p>																													
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #add8e6;"> <th colspan="2"></th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2023</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">工 種 区 分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> <td></td> <td rowspan="2" style="border: none;">/</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費(億円)</td> <td></td> <td colspan="2">1.2</td> <td></td> <td>1.2</td> </tr> </tbody> </table>							2023	2024	2025	2023	合計	工 種 区 分	調査・設計	←→				/	工事		←→			事業費(億円)			1.2			1.2
			2023	2024	2025	2023	合計																									
	工 種 区 分	調査・設計	←→				/																									
工事			←→																													
事業費(億円)			1.2			1.2																										
2) 地元の合意形成	弥富市との事前協議及び地元からの要望があることから、合意形成は図られている。																															
判定	A	<p>A：事業計画の実効性が期待できる。 B：事業計画の実効性が期待できない。</p> <p>【理由】 十分な事業執行体制が整っており、事業計画の実行性は高いため。</p>																														
III 対応方針																																

事業実施が
妥当である。

事業実施が妥当である。：上記①～④の評価ですべてA判定であるもの。
事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。

IV 事後評価実施の有無と主な評価内容

■対象（事業完了後 年目） 対象外

【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】

【主な評価内容】

事業実施前後の交通状況の変化